

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認、病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用することにご了解いただけない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。

研究課題名	がん遺伝子パネル検査を施行した婦人科悪性腫瘍症例における臨床病理学的背景因子ならびに転帰に関する調査研究
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山 隆
研究責任者 (個人情報管理者)	産婦人科 助教 宇佐美 知香
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2025 年 12 月 31 日
対象	2020年1月から2021年12月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち婦人科がん治療経過の中でがん遺伝子パネル検査を施行した患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 初発年齢、癌種、FIGO 進行期、病理組織型、がん遺伝子パネル検査前治療レジメ数、コンパニオン診断施行の有無とその結果 (BRACAnalysis、myChoice-HRD、MSI 検査、その他)、用いたがん遺伝子パネル検査の名前ならびに施行時年齢、がん遺伝子パネル検査施行により推奨された治療薬の名前とその数、がん遺伝子パネル検査によって認めた遺伝子変異の数、MSI-H・TMB-Hの有無、germline-fidings を考慮した遺伝子名の有無、がん遺伝子パネル検査施行結果により実際に薬剤投与に至った症例の薬剤名、がん遺伝子パネル検査施行後に施行した治療レジメ数、がん遺伝子パネル検査施行後の最良治療効果 (RECIST v1.1)。観察期間内の死亡症例に関しては、エキスパートパネル施行日から死亡までの日数、医療用麻薬使用症例ならばその開始から死亡までの日数、BSC(best supportive care)あるいは DNAR (Do Not Attempt Resuscitation)の方針から死亡までの日数、死亡確認した場所 (同一病院施設、他施設あるいは自宅、その他)。初発年齢、癌種、FIGO 進行期、病理組織型、がん遺伝子パネル検査前治療内容、がん遺伝子パネル検査の結果 (BRACAnalysis、myChoice-HRD、MSI 検査、その他)、がん遺伝子パネル検査施行後に施行した治療内容、がん遺伝子パネル検査施行後の治療効果。生存の有無
研究の概要	本研究は婦人科がん治療経過においてがん遺伝子パネル検査を施行した症例を

	<p>集積し、その検査結果ならびにがんの種類や検査前・後の治療内容、転帰等を詳細に解析します。中国四国地方の施設間のがん遺伝子パネル検査施行の状況を共有し、より有益ながんゲノム医療の活用を目指し、今後のゲノム医療への提言の一助になることを目指すことを目的とします。</p>
個人情報の取扱い	<p>収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。患者さんを特定するための情報（対応表）は、院内で個人情報管理者が厳重に保管いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。</p> <p>また、保管される試料・情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。</p>
お問い合わせ先	<p>愛媛大学医学部附属病院産婦人科</p> <p>791-0295 愛媛県東温市志津川 454</p> <p>Tel: 089-960-5379</p>

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータ/試料は、名前や住所など患者さんを直接特定できる情報を除いた上で、CD-R に保存した電子ファイルを郵送することによって香川大学医学部附属病院周産期科女性診療科に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【研究組織】

研究代表者	香川大学医学部附属病院周産期科女性診療科 准教授 鶴田 智彦
共同研究機関	<p>岡山大学病院 周産期医療学講座 教授 長尾昌二</p> <p>広島大学病院 産科婦人科 講師 古宇家正</p> <p>県立広島病院 産婦人科 部長 白山裕子</p> <p>呉医療センター・中国がんセンター 産婦人科 医師 中村紘子</p> <p>広島赤十字・原爆病院 遺伝診療部 部長 三春範夫</p> <p>広島市立北部医療センター安佐市民病院 産婦人科 主任部長 本田裕</p> <p>山口大学医学部附属病院 産科婦人科 助教 梶邑匠彌</p> <p>徳山中央病院 産婦人科・遺伝子診療科 副主任部長 山縣芳明</p> <p>徳島大学病院 産婦人科 助教 香川智洋</p> <p>香川県立中央病院 産婦人科 診療科長 中西美恵</p> <p>香川労災病院 産婦人科 第二部長清水美幸</p> <p>高松赤十字病院 産婦人科 部長 後藤真樹</p> <p>四国がんセンター 婦人科 医師 日比野佑美</p> <p>愛媛大学医学部附属病院 産婦人科 助教 宇佐美知香</p> <p>高知大学医学部附属病院 産婦人科 講師 牛若昂志</p>

鳥取大学医学部附属病院 産婦人科 講師 佐藤慎也
島根県立中央病院 産婦人科 部長 奈良井曜子
鳥取県立中央病院 産婦人科 統括部長 高橋弘幸
島根大学医学部附属病院 産婦人科 学内講師 石川雅子
松江市立病院 産婦人科 科長 大石徹郎
福山医療センター 産婦人科 医師 上木一朗
JA 尾道総合病院 産婦人科 部長 上田明子
東広島医療センター 産婦人科 部長 田中教文